

素材の味を生かしたお野菜レシピ

問い合わせ いきいき健康課 ☎ 23-3220



食物繊維が豊富な春ごぼうは、子どもに食べてもらいたい根菜のひとつです。

かみかみ団子の 甘酢あんかけ

※ 1人分あたり

96
Kcal

塩分
0.4g

園の人気メニューです。子どもたちが苦手な食材も、大好きな肉団子に混ぜると食べやすくなります。ゴボウで噛む回数が増える“かみかみメニュー”です。



レシピ提供：みゆきこども園
調理担当の皆さん

材料（4人分）

木綿豆腐…40 g
ゴボウ…20 g
タマネギ…16 g
ニンジン…16 g
シソ…4 g
ショウガ…2 g

豚ミンチ…120 g
しょうゆ…2 g
片栗粉…3 g
揚げ油…適宜

甘酢あん（☆）

しょうゆ…8 g
酢…6 g
砂糖…8 g
水…35 g
片栗粉…3 g

【作り方】

- ① 木綿豆腐を水切りしておく。
- ② ゴボウ、タマネギ、ニンジン、シソ、ショウガをみじん切りにする。ゴボウは水にさらし、ざるにあげておく。
- ③ 豚ミンチに①と②、しょうゆ、片栗粉を加え、よく混ぜ合わせる。
- ④ ③を好みの大きさに丸め、170℃～180℃で揚げる。
- ⑤ ☆を合わせて火にかけ、甘酢あんを作る。
- ⑥ ④に⑤をからめたら完成。

＝人権尊重社会の実現をめざして＝

シリーズ
人権を
考える 69

未来の担い手 子どもの 人権を守りましょう

安来市人権に関する市民意識調査（令和5年度）で、設問「子どもの人権について特に問題だと思うこと」への最も多かった回答は「仲間外れやインターネット上の差別発言による嫌がらせなど、いじめがあること」でした。ただし、その割合は前回調査より約1割減り、逆に「家庭の経済状態が理由で、子どもの生活や進学、就職等に支障があること（子どもの貧困、ヤングケアラー）」と「大人による体罰や虐待があること」という回答が約1割増えました。次いで多かった回答は「児童買春、児童ポルノ、援助交際があること」、「家庭や地域が子どもの教育の無関心になっていること」「社会の中に体罰を容認する考え方があること」でした。

いじめは、引き続き社会全体で取り組むべき重要な課題ですが、他の回答をみると、大人に起因する理由で子どもの人権が侵されている

ケースが多くあると分かります。

紛争や飢餓などの影響で、世界各地で大勢の子どもたちが命を失ったり、親や家を失ったりしています。こうした報道等での大人が子どもたちの人権を奪う様子を、やるせなさや強い憤りを感じる人も多いのではないのでしょうか。今の日本で、このような場面を目にすることは無いとしても、安来市でも、大人のあり方が問われていることに変わりはありません。この現状をしっかりと受け止め、改善に努めることで子どもを守っていくことが何より重要です。

弱い立場の子どもたちを守るのは私たち大人だけです。安来市の明るい将来のためにも、未来の担い手である子どもの人権を守るには何ができるか、真剣に考えていきましょう。

問い合わせ 人権施策推進課 ☎ 23-3095

◆4月の「特設人権相談所」

開設日時 4月15日(火)9時30分～12時

場所 安来中央交流センター（第3会議室）

開設日時 4月17日(木)9時30分～12時

場所 広瀬社会福祉センター（視聴覚室）